

開発途上国の行政官が、北九州市の環境技術を学びにきます

国際協力機構九州センター(JICA九州)は、アジア開発銀行(ADB)及びアジア開発銀行研究所(ADB I)と協力し、開発途上国の行政官向けに、北九州市内の廃棄物関連施設等にて北九州市が保有する廃棄物の処理技術に関する研修を実施します。JICA九州が、ADB及びADB Iと連携・協力した研修は今回が初めてとなります。

本研修の現場を取材いただける場合は、取材対象日の前営業日12:00までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。

■参加行政官

25名(出身国(予定):バングラデシュ、カンボジア、中国、インド、ラオス、モルディブ、マーシャル諸島、ネパール)。

■取材対象日程

6月17日(月)

14:00~15:30

場所:北九州市新門司工場(北九州市門司区新門司三丁目79番地)

現場視察:北九州市の廃棄物管理と新門司工場の廃棄物焼却発電(北九州市環境局)

6月18日(火)

9:30~11:00

場所:(株)ビートルエンジニアリング 第二工場(北九州市若松区響町1-105-16)

現場視察:AIを用いた廃棄物分別と次世代の資源循環システム(西原商事ホールディングス)

11:10~11:40

場所:(株)ビートルエンジニアリング 廃棄物焼却工場(北九州市若松区響町1-62-39)

現場視察:医療・有害廃棄物の収集と安全処理(西原商事ホールディングス)

6月19日(水)

16:15~17:15

場所:JICA九州センター(北九州市八幡東区平野2-2-1)

ワークショップ:食品廃棄物のコンポスト化(高倉弘二様ほか)

※ 研修日程詳細、研修員リストは、取材時までにご案内いたします。研修内容やスペースにより、時間や取材可能人数等に制限が出る場合があります。

※ 本研修には、英国の支援によるアーバン・レジリエンス信託基金も活用されています。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課(担当 三浦)

TEL 093-671-8360 FAX 093-671-0979

E-Mail Miura.Sho@jica.go.jp (@は半角に置き換えて下さい)